

(別紙5)

整理番号 2019P-031

補助事業名 2019年度 自転車競技の普及促進及び競技力向上に資する 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 ツール・ド・おきなわ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

自転車競技の発展に資する普及促進及び発展を図り、地域振興や公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

① ツール・ド・おきなわ2019大会の開催 (<http://www.tour-de-okinawa.jp/>)

UCI公認レース全14チーム(国内9チーム、海外5チーム)70名が参加したほかレース部門ではUCI公認レースを含む全17カテゴリー、2,998名、サイクリング部門は7カテゴリーの1,169名、関連委イベントの一輪車大会が285名、三輪車レースが100名が参加し、計4,552の参加者となった。



(スタート)



(レース①)



(レース②)



(サイクリング)

(別紙5)



(一輪車大会)



(三輪車大会)



(レースフィニッシュ)



(表彰式)

2 予想される事業実施効果

近年、スポーツイベントでの医療体制等を指摘する動きがみられる中で、幣大会は北部地区医師会を中心にUCI（国際自転車競技連合）の定める大会医療救護体制を忠実に構築することで安心安全な大会を開催している。特に市民参加型の自転車ロードレース大会においては医療救護体制の強化が必要である。

また、協力した医師が全国的な医学会においてイベント医療体制について幣大会を題材とした演目の発表も行った。

安心安全な大会開催を目標とし、大会医療救護体制をメディア等でも紹介されたことで、より多くのサイクリストが安心して参加できる大会として認知されていけば更なる大会参加者増につながる。

このように、今後も継続して大会を開催していくことで地域のPR活動、観光振興及び地域活性化に大きな波及効果を生み出すことができる。

(別紙5)

これまでは大会参加者数を増やす動きが目立ったが、近年は大会の質の向上に方向性を変えることにより大会継続の大きな魅力となる。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・大会募集要項
- ・大会ポスター
- ・交通規制チラシ（日本語/英語/中国語）
- ・大会プログラム（日本語/英語）
- ・大会報告書
- ・立哨員必携

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人 ツール・ド・おきなわ協会

(トクテイヒエイリカツドウハウジン ツール・ド・オキナワキョウカイ)

住 所： 〒905-0009

沖縄県名護市宇茂佐の森五丁目2番地7

代 表 者： 理事長 渡具知 武豊 (トグチ タケトヨ)

担 当 部 署： ツール・ド・おきなわ大会事務局

(ツール・ド・オキナワタイカイジムキョク)

担 当 者 名： 事務局長 本村 信人 (モトムラ ノブヒト)

電 話 番 号： 0980-54-3174

F A X： 0980-54-3169

E - m a i l： info@tour-de-okinawa.jp / motomura@tour-de-okinawa.jp

U R L： <http://www.tour-de-okinawa.jp/>